

仮装した職員からお菓子をもらう子どもたち 24日、南風原町新川の南部医療センター・こども医療センター



「悪さしちゃうぞ」

こども医療センター ハロウィーン院内ツアー



病院に入院している子どもたちにもハロウィーンを楽しんでもらおうと24日、南風原町新川の県立南部医療センター・こども医療センターでハロウィーン・ツアーが行われた。子どもたちが、魔女の帽子やマントを着けて「お菓子をくれないと悪さをしちゃうぞ」と言って病院内を回ると、魔女やお化けの仮装をした職員がお菓子を配り、子どもたちを喜ばせた。

子どもたちは、医局や看護部だけでなく、総務部や病理検査室など普段、足を運ばない場所も訪問した。

同ツアーは病院内で過ごす子どもたちが、楽しみを体験することで、治療に取り組む元気をつける「プレパレーション」という取り組みの一環。保育士や医師、ボランティアなどが企画した。